

JANOGの外の インターネットコミュニティ

JPNIC 奥谷泉

きっかけ

JANOGと外のコミュニティについて
おもうこと

なぜこのテーマで議論したい と思ったか

- 外とのつながりを考えることはJPのことを考えることにつながる
- 今の状況はなんかもったいないと個人的に感じる
 - JANOG自体いいフォーラムなので外との連携を強化できるともっと充実できないか
 - JP→外に出ている人と出ていない人の意識の差
 - 外に出ている人も一定数いるので、みんなの知識と経験を持ち寄ってもっとJP全体で活かしていけないだろうか
- オペレーターのみなさんがどう思っているのか聴きたい

このセッションでやりたいこと

外との連携のありかたをJP全体として考えたい。
一度問題意識をもっている人たちで集まって
みませんか。

- そのうえで現在のみなさんの問題意識を
聴かせてほしい
- どういうニーズがあるのか、インプットがほしい

「外部のコミュニティとはあまり関わりない」と感じている
方にこそ是非議論に参加してほしいです！

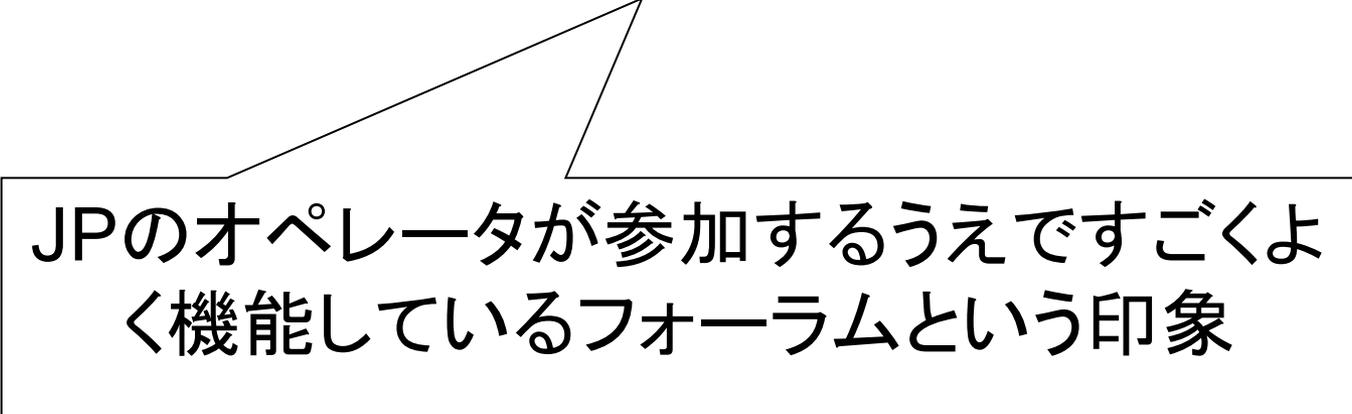
こういうかたちがよいよね

- 「みんなが外に出るべき」という宗教論にはしない
 - 外の情報をJPに活かすことに重点を置きたい人もいる
 - JPにいながら外に貢献できるかたちもあるのではないか
- ゆるくやりたい
 - 有機的な面白さが失われないように
 - 今、個人ベースでそれぞれ思う情報がシェアされていることもとても有意義
 - 外に出ている人に情報提供を強制するべきではない/負担に感じるようになるのはよくない

外のコミュニティ

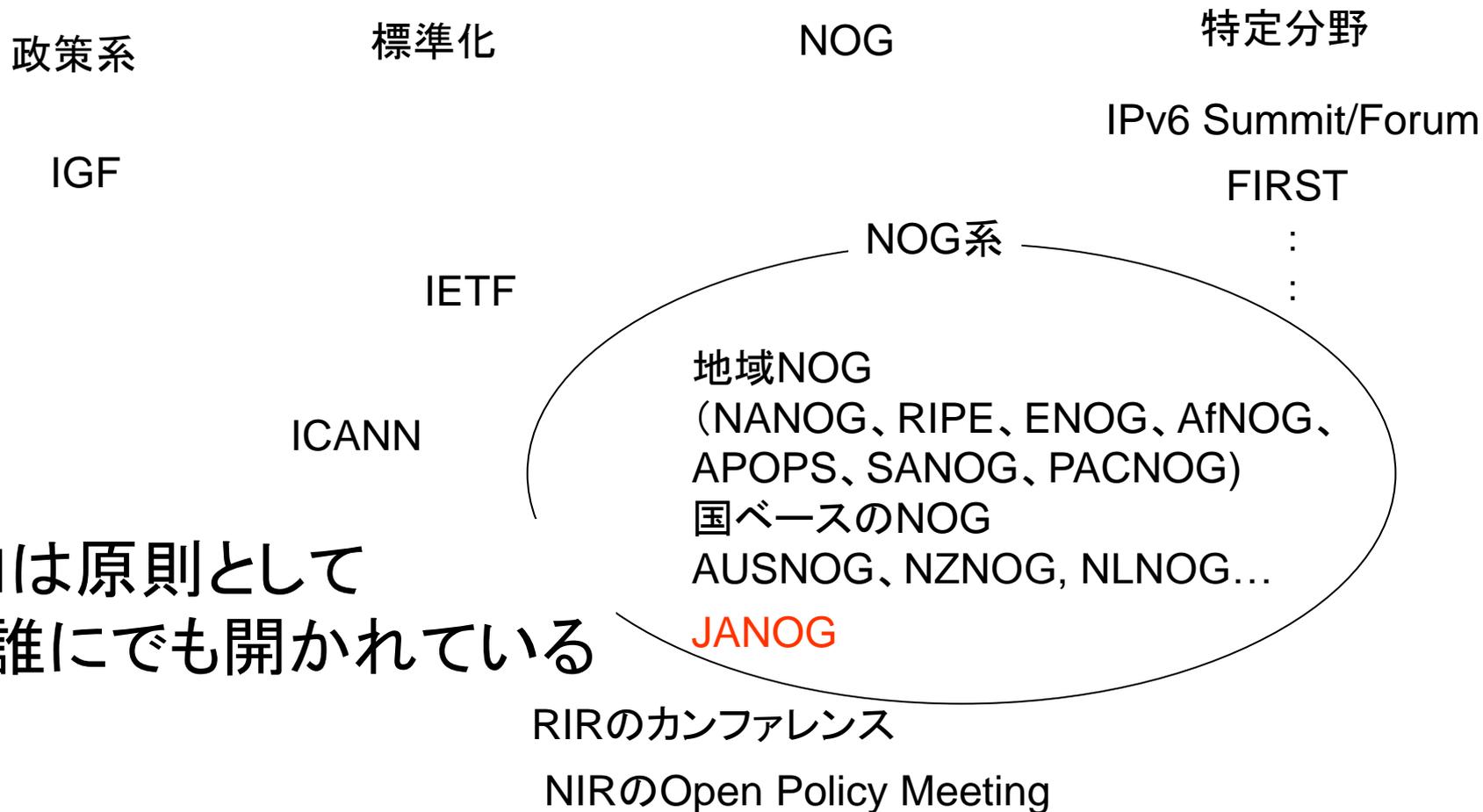
JANOGについての印象

- 多くのJPオペレータを取り込んでいる
- 多様なテーマへ問題意識が感じられ、特定のテーマに対する検討も細やか
- 楽しい雰囲気



JPのオペレータが参加するうえですごくよく機能しているフォーラムという印象

JANOG以外に どんなコミュニティ・活動があるか



RIPE

- 個人的には、コミュニティベースで仲良くできるとよいフォーラムに見える
- 取り扱うテーマは多角的だが、軸はあくまでオペレーション
 - 議論の内容も成熟しており、技術レベルも高い
 - BoFでも面白そうなテーマを扱っている
 - 計測、研究も充実している
- 外からのインプットも歓迎している雰囲気がある
 - ドキュメントへの意見募集や、計測プロジェクトへの参加もRIPE地域に閉じていない印象

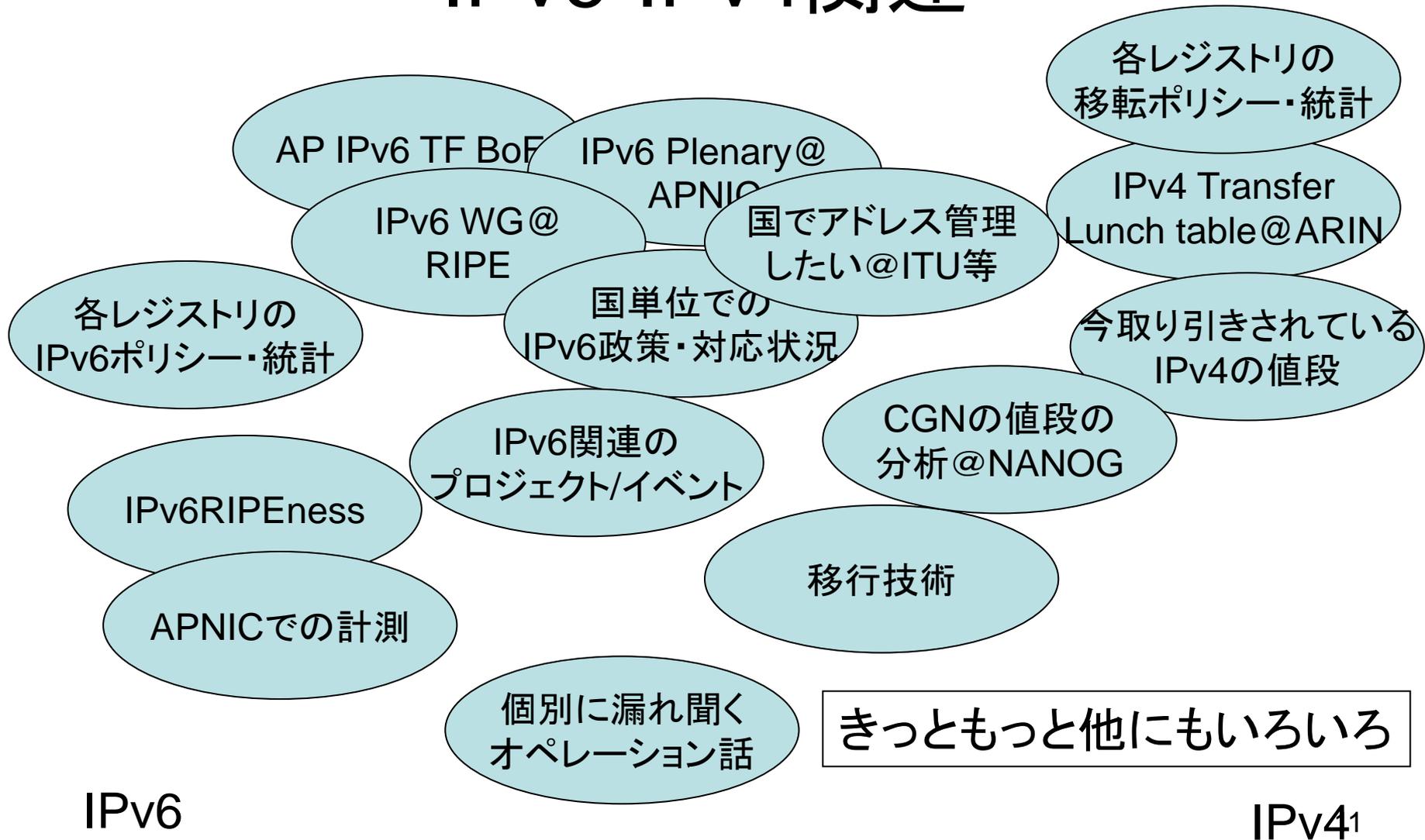


<http://www.ripe.net/ripe>

APOPS/APRICOT/APNIC カンファレンス

- アジア太平洋地域のオペレーション/コミュニティフォーラム
- 初心者にやさしく参加しやすい
- 英語が母国語ではない人がほとんど(Co-Chairs3名のうち2名はJP)
- APNIC地域は教育的なニーズが高く、JPのオペレータもカンファレンスでのチュートリアル等に貢献してくれたらきっとうれしい

外で聞いた情報を集めてみた IPv6-IPv4関連

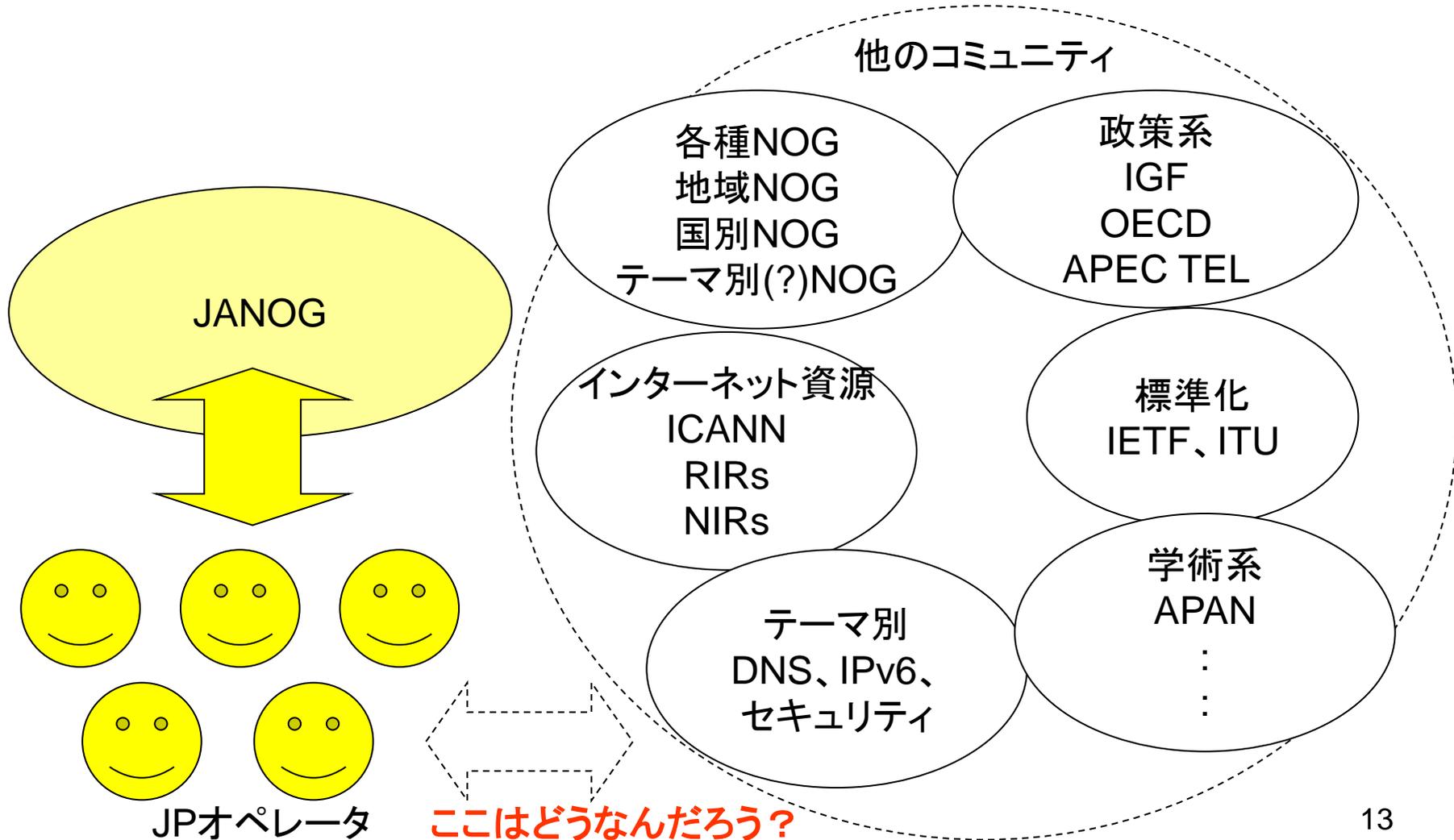


共有・関係できることも幅がありそう

- 全体動向
 - フォーラムベース、分野ベース
- プロジェクトや研究、面白い記事など
- 計測情報
- 考え方や姿勢
 - 運用に関する考え方・姿勢
 - 特定のテーマに関する参加者の姿勢
 - コミュニティの運営やあり方

みんなが知っている情報を集めたらもっと充実するのでは？

Non-operatorから見た印象



川村さんパート

JPの外に出ている方として川村さん
に詳しくお話ししてもらいます

今後どうする

考えてみたいこと

- JPの外に対する心理的ハードルをどうやったら下げられるだろうか
- 複数外に出ているJPの人の知見をうまく収容できないだろうか
- 発表以外にも、定常的な関係を築いていけないだろうか
- 今までの方法に加えて他の手段でJPについて発信していく余地はないだろうか

外→JP:こうなったらうれしい

- 知識・情報を集積し、JPの活動につなげやすい土壌
 - 外に出ている個人の知識がJPとして集約でき、外に出てない人にも幅広く共有されている
 - 残すと有益な情報はWebやWikiなどで参照できる
- 活きた情報共有
 - 知識だけではなく、文脈や背景もシェアされる環境
 - 外に出たことがない人への経験・ノウハウのシェア
 - メールのみではなく、体験した人の言葉を聴いて伝わるものもある

JP→外：こうなったらうれしい

- 外のコミュニティとの双方向の関係性
 - 1、2回の発表だけではない継続的な関係性
 - なにか一緒に取り組むことがあると関係性が持ちやすい
 - 外からインプットを得ておしまいとするだけでなく、JPからインプットできるときっともっと面白い

連携もいろんなレイヤーでの関わり方が考えられる

- 発表やミーティングに参加して交流
- プロジェクトや研究に参加して交流
- ドキュメントへのフィードバックとして交流
- Committee・コミュニティベースで交流

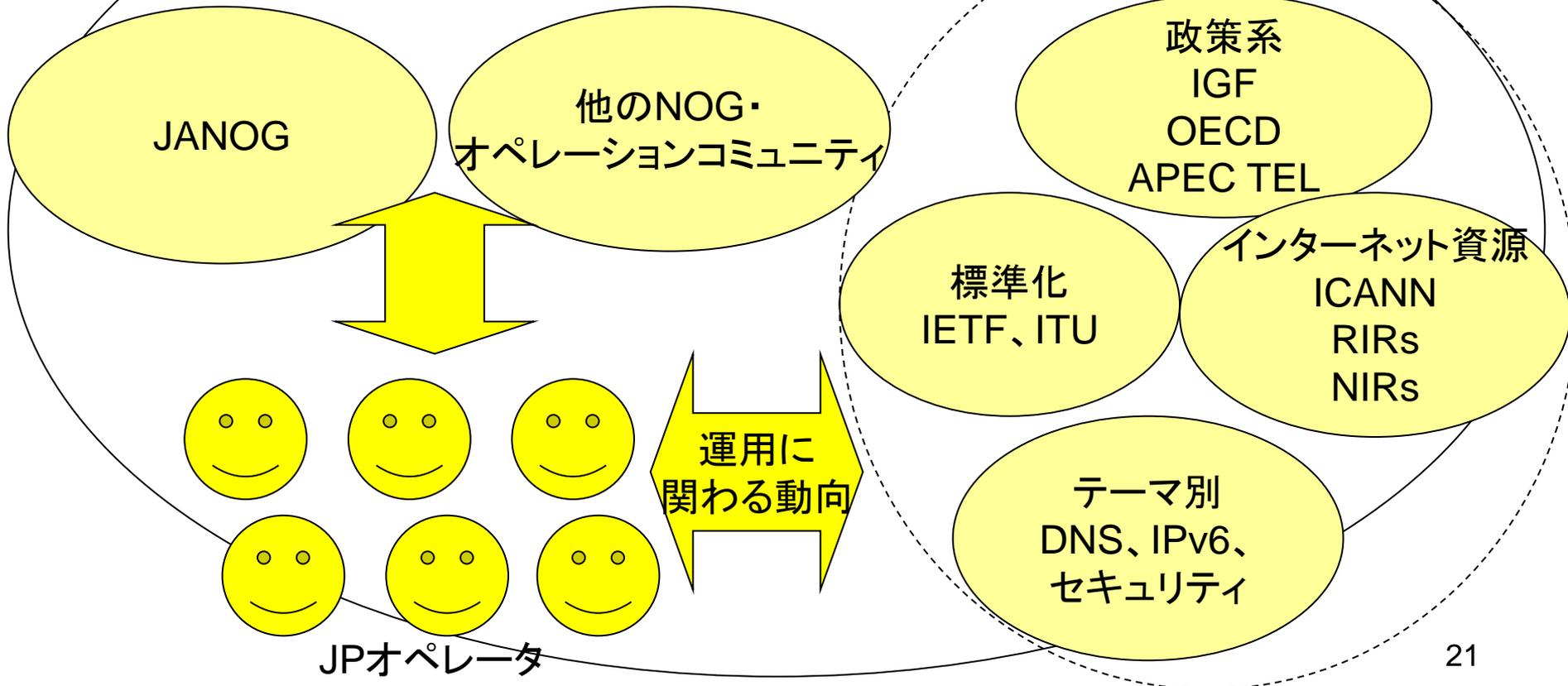
また、外に出なくともJPの運用にインプットすることで
外のコミュニティへの貢献につながるかたちもある

外のコミュニティとの連携で こういうことも考えてみませんか

- JP全体としての知の集積、共有、蓄積
- 「知識」以外の文脈や考え方の共有
- 関係性のあり方を「発表」や「情報発信」だけを軸にせず、継続的な関わりをもてるかたち
 - プロジェクトベースでの関わり
 - 日本での取り組みで外にも関わるテーマについて情報発信・教育
 - Committeeベースでの緩い情報交換など、コミュニティベースでの関係性

こうなるとうれしい？ 他のコミュニティとの関係性

インターネットコミュニティ



こんな連携もあるよ: RPKI

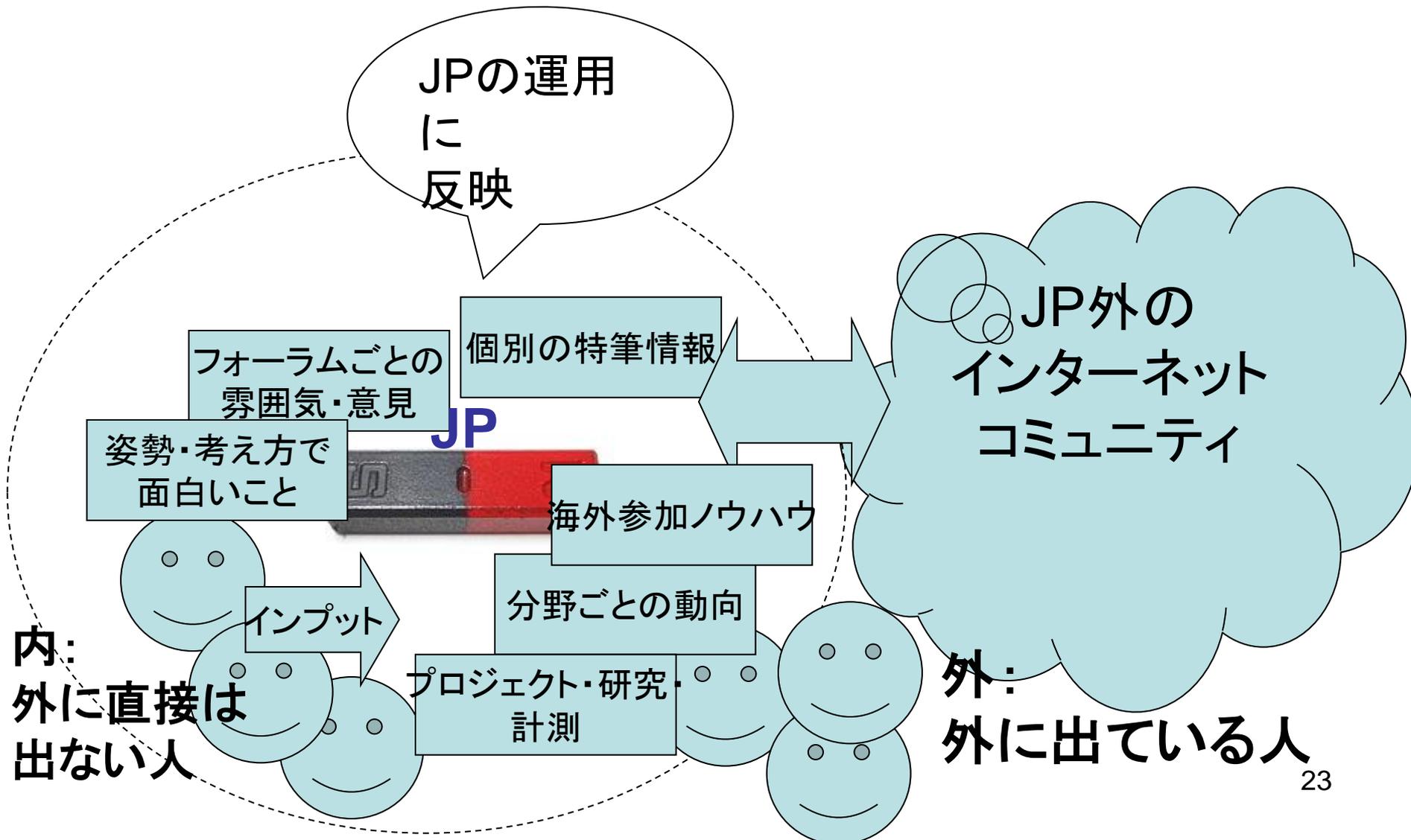
- JPオペレータ、Randy、Rob、JPNICスタッフが緩く集まって定期的にランチなどを食べながら情報交換
 - 今回のHakathonの話もランチに出たアイデア
- APNIC35でもBoFを開催、JPでの活動状況を紹介予定

これはおそらくラッキーなケース
他の分野でもできるとうれしくないか？

経緯

RIPEに参加したJPオペレータ: JPでもやろう
JPオペレータ主体の実験、JANOG30で発表
JPNIC・Randyと一緒にAPNIC34でBoF開催、成果発表
CNNIC、KRNICも興味を持ち始めている

JPの外→内磁石があるといいのでは



今後どうするのがよいか

- 個人ベースだけではなく、問題意識を持っている人で集まって考えていきたい
- みなさんはどう感じていますか
 - 外によく出ている人
 - 外に出る機会の少ない人

Discussions